

令和5年度 第3回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和5年6月29日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時45分
会場	藤岡交流館 多目的ホール、小会議室		
出席者	委員 17名出席		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、内野書記		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和		
	2 開会 藤岡地域会議会長あいさつ		
	3 協議		
	(1) 提言に向けた各部会での検討		
	4 報告		
	(1) 会長からの報告 (2) 委員からの報告(各団体の活動など)		

■ 議事(要約)

3 協議

部会に分かれて意見交換を行った。各部会の意見交換の内容は、以下のとおり。

(1) 地域の課題抽出、提言部会

ア 「地域で取組」についての意見

- 「救命措置について正しい知識を学ぶ場づくり」
 - ・ 誰が(主催者) → 誰でもいい、思いがある人、私たち、身近な人
 - ・ 誰が(受講者) → 自治区民、園児、小中学生とその親、民生委員、シルバー、消防団、団体やグループ
 - ・ いつ → 人が集まるタイミングに組み込んでもらう
 - ・ どこで → 区会合、組長会、親が集まる場、民生委員会議
 - ・ 何を → 講習受講
 - ・ どのように → 手軽にできる方法で開催(イベントでのブース出店等)、3年に1回受講できる仕組み、受講日記載の参加証の交付

イ 「市に求めること」についての意見

- ・ AEDの適正配置のガイドラインに沿った、コンビニ及び全区民会館へのAED設置
- ・ 応急処置に関する既成冊子の積極的な配布

(2) 避難行動の実効性向上部会

ア 「地域の取組」についての意見

- 「災害に対する防災意識を高めて、災害時の防災訓練を実施し、命を守る重要な知識と判断力を身につける。」
 - ・ 誰が → 各自治区の住民(小グループ)、各地域の消防団
 - ・ いつ → いつでも、季節ごと(季節によって環境等変化するため)
 - ・ どこで → 各自治区で、各団体で

- ・何を → 少人数グループで学習をいざという時の災害に備えての訓練、講話、講座を開催
- ・どのように → 自治区ごとに実施される防災訓練や、防災に関する講演会、出前講座等に積極的に参加する

イ 「市に求めること」についての意見

- ・防災時の食に関するパンフレット作成
例：各家庭で最低限必要なもの、非常時の食事や調理方法等の例
- ・資金や物資の援助
- ・過去にあったパンフレットや資料の配布
- ・防災に関する人材バンクの提供
- ・防災に関するイベントの紹介と小グループでの開催
- ・防災に関する良い事例があれば教えてほしい
- ・防災に関する講演会を多く開いてほしい

4 報告

(1) 会長からの報告

今後の地域会議の予定に関する報告があった。

(2) 委員からの報告（各団体の活動など）

藤岡観光協会、藤岡地区コミュニティ会議、藤岡地区高齢者クラブ連合会、藤岡地域バス運営協議会の取組に関する報告があった。

【今後の開催予定】

令和5年度第4回地域会議（7月27日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）